

# 経営導入演習

担当者： 紫関 正博

テーマ： 会計文書（貸借対照表，損益計算書）の構造と企業の安全性・収益性に関する簡単な分析手法を学ぶ

【授業の方法】 主に，講義形式 | 連絡先・オフィスアワー： 512 研究室。オフィスアワーの日時は，初回の授業で提示する。

## 【到達目標】

貸借対照表，損益計算書の構造を学び，会計文書（貸借対照表，損益計算書）上に表わされる各項目と利益について理解し，企業の安全性・収益性に関する簡単な分析手法を習得する。

## 【演習概要】

- (1) 貸借対照表，損益計算書に関する基礎知識を学び，会計文書（貸借対照表，損益計算書）上の各項目と利益について考察する。
- (2) 企業の安全性・収益性に関する簡単な分析手法を学び，貸借対照表，損益計算書に対する学習内容を踏まえて，企業の会計情報を考察する。

## 【進め方】

上記，「演習概要」の(1)に関しては，主として，講義形式を進める。上記，「演習概要」の(2)については，演習として，企業の会計情報に関する資料を読み，考察を行う。なお，最終回の「経営導入演習」の後，研究課題レポートを提出してもらう。

【テキスト・参考文献】 教員が用意した配布資料を使用する。

## 【評価基準・方法】

20 点満点で評価する。評価は，授業内に行う小課題（2 回×4 点＝8 点）とレポート（8 点），最終回の「経営導入演習」の後に提出してもらう研究課題レポート（4 点）による。

評価方法の詳細は，初回の授業で説明する。

## 【実務経歴】

該当なし。